

村雨こども園愛分園・なぎさ分園

新緑の美しい季節がやってきました。

新年度がスタートし1か月が経ち、子ども達は新しい環境にもだいぶ慣れてきました。

乳児クラスは、遊具で先生と遊ぶ姿や園庭でバギーに乗ったり、散策したり、砂場 遊びをしたりと暖かい日差しの中でご機嫌に外遊びを楽しんでいます。

幼児クラスは、ドキドキ、ワクワクしながら迎えた4月でしたが、新しい先生やクラスのお友達にも慣れ、元気いっぱい活動し外遊びや室内遊びをお友達と楽しんでおり、進級した子ども達にはたくましさを感じます。

5月は、戸外で過ごすことがとても気持ちのよい季節です。戸外でお友達と十分に 体を動かして遊び、暑さに負けない体を夏に向けてつくっていきたいと思います。

また、気温が急に上がり体も疲れやすくなります。熱中症等、日頃の体調管理に、 ご家庭の皆さんと一緒に努めていきたいと思います。

新型コロナウイルスも少しずつ収束の気配を見せていますが、新型コロナウイルスを含めた感染症(溶連菌・ヘルパンギーナ・アデノウィルス)が発症しています。

引き続き感染症対策を行い子ども達が安心して健康に過ごせるように取り組んでいきたいと思います。

こども園は、子ども達が集団で遊び・生活する場です。継続して朝のお子さんの 「健康観察」を行い登園して下さい。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。





令和5年度 教育·保育方針·目標

幼保連携型認定こども園 村雨こども園 愛分園・なぎさ分園

本園は、基本的生活習慣や子どもの心情、意欲、態度を柱に、子どもの主体的な日頃の生活・遊びの中から多様な経験を積み重ね自らが考え学ぶ、生活・遊びを中心にした教育保育を行っています。

「子ども一人一人の思いや考えを大切に」「一人一人が自分の好きなこと、やってみたいこと(興味関心のあること)を見つけ出し」「時には一人でじっくり考え試行錯誤し」「時には友達と遊びを共有したり、対話したり」しながら自分らしさを表現し、思いっきりお友達と遊べる子どもであってほしいと願っています。

その生活・遊びの中で「認知的能力」と今、特に求められている「非認知的能力」 を高めていけるように努めていきます。

最後に、むらさめの子ども達が、「これからの未来をたくましく生きるための力」 を培い、人生を豊かに過ごしていくことができるように、より良い環境の中で育って 欲しいと願っています。

保護者の皆さんと連携して共に育てていくことはとても大切なことです。子どもの成長を一緒に喜び合いながら、一日一日を大事に過ごしていけたらと思っております。引き続き、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

教育・保育目標(むらさめのこども像)

- ◎いきいきと元気にあそぶ子ども
- ◎こころのやさしい思いやりのある子ども
- ◎自分の思いを素直に表現できる子ども



教育・保育の基本方針

- ・一人一人の子どもの気持ちを十分に受け止め、丁寧な関わりと成長過程を大切に した教育・保育内容の充実に努めます。
- ・子どもたちが、健康で安全に過ごせる環境や生活の中で意欲的に活動し、自主的 に遊び・生活することができる環境を整えます。
- ・家庭での子育てへの思い、考えを十分認め合い、お互いの理解の上で信頼関係を 築き、連携を取りながら力を合わせ、共に育てていく姿勢を大切にして、子ども のよりよい成長につないでいきます。
- ・職員のチームワーク・連携を密にし、全ての職員が一人一人の子どもを見守り把 握に努め、より質の高い教育・保育の内容を実践します。



8日(月) 英語であそぼう

15日(月) 英語であそぼう

15日(月)~19日(金) 発育測定

16日(火) 誕生日会

18日(木) 避難訓練

22 日(月) 英語であそぼう

24日(火) 保育参加(愛分園・あしか組・3歳児・5歳児)

25日(水) 保育参加(0歳児・1歳児・あざらし組・4歳児)

29 日(月) 英語であそぼう

30 日(火) おはなしの会



らっこ組

「にこにこ」の絵本が始まると、興味津々で絵本をみつめるらっこ組のお友だち。ページをめくる度に出てくる鮮やかな色や形を目で追って楽しんでいます。最後の「いないいないばあ」と言っておひさまが出てくる場面では、触ろうと手を伸ばしたり、微笑む姿もあります。



ぺんぎん組



そらまめくんシリーズの「そらまめくんのおやすみなさい」の絵本を楽しんで見ています。「ふわふわのおおきなベッド」「ほそくてながいベッド」などいろんな形のベッドがそらまめくんや仲間を待っています。そらまめくんたちが来るとみんなそれぞれのベッドで眠りにつきます。そらまめくんたちが寝ると「ねんね!」と指差ししながら、寝ていることを教えてくれるお友だちもいます。毎日この絵本を見て、子どもたちも布団に入って眠りについています。

かめ組

だるまさんシリーズは「だるまさんが」「だるまさんの」「だるまさんと」 3 冊ありますが、中でも「だるまさんが」が子どもたちに人気の絵本です。小さくてかわいいだるまさんが左右に揺れながら"どてっ"と転んだり、びよ~んと長く伸びたりします。かわいいだるまさんの動きを真似し体を揺らしながら楽しんで見ています。





かに組

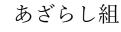
かに組のお友だちは「あっぷっぷ」という絵本が大好きです。

この絵本は、ブタやサルなどの動物が登場し、だるまさんの歌に合わせてにらめっこする絵本です。先生と一緒に「あっぷっぷ」と言ったり、変な顔をしたり、笑う動物を指示して、楽しみながら見ています。また、絵本の最後にちょうちょが出てくると、「ちょうちょ」と言って絵本を指差したり、手でちょうちょの形を作って嬉しそうにしています。

あしか組

絵本を読むことが大好きで「これ読んで!」と色々な絵本を持って来てくれます。その中でも特に「ばけ ばけ ばけ ばけ ばけたくんおかしのまき」という絵本が大人気です。この絵本は、くいしんぼうおばけの「ばけたくん」がスパゲティやペロペロキャンディーを食べると、体の形や模様が変身していくというお話です。変身するたびに笑ったり驚いたりしながら次はどんな柄のおばけになるのかなと、ドキドキワクワクしながら楽しそうに見ています。







あざらし組のお友だちは絵本に興味を持ち、先生と一緒に見ることを楽しんでいます。特に「線路はつづく」シリーズの絵本が大好きです。 この絵本は、子どもたちが広い野原でどんどん線路を繋いでいきます。その途中で、

この絵本は、子どもたちが広い野原でどんどん線路を繋いでいきます。その途中で、山や川など色々な障害物に出会いますが、それを越えるために「どうする?」とみんなで考え、工夫をしながら線路を繋いでいくお話です。先生が読む中で「どうする?」と聞くと「そんな時は!」と絵本の中に出てくる言葉を繰り返し言ったり「トンネル作る!」と言って楽しんでいます。

ばんどういるか組

絵本が大好きなばんどういるか組のお友だちは、「くまおさんのカレーライス」という絵本を気に入っています。この絵本は、大きなお皿に山盛りのカレーライスを作ったくまおさんのもとに、カレーを求めて色々な動物がやってきて、気前のいいくまおさんはどんどん分けてあげていくお話しです。出てきた動物の名前を言ったり、減っていくカレーライスを見て「少なくなっちゃったよ・・・」と子どもたちは、心配そうにしています。また、ページには穴から次のページの絵が見え、しかけをめくることも楽しんでいます。



しろいるか組



「にんじん だいこん ごぼう」の絵本には、こども園の給食によく出てくる馴染みのある野菜が出てくるので「大根知ってるよ!」「ごぼうもお汁に入ってたね」と嬉しそうに見ています。

野菜たちが泥遊びをしてお風呂に入るというお話の内容ですが、それぞれの野菜の性格が出ていて面白く、繰り返し見たくなるようです。絵本を読み終えた後、絵本のクイズをしてみました。「なぜ大根は白いのでしょうか?」と聞くと「お風呂でごしごし洗ったから!」と答えてくれます。

ぜひ、お家でも野菜クイズをしてみてくださいね。

まっこうくじら組

「今日は何の絵本を読むの?」と、絵本を見ることが大好きなまっこうくじら組のお友だち。最近では「100かいだてのいえ」シリーズの絵本を気に入り、中でも「そらの100かいだて」を楽しそうに見ています。

この絵本は、横ではなく縦に開く絵本で、絵は細かく色鮮やかに描かれています。 主人公がひまわりの花を咲かせるため、1階から訪ねていきます。10階ごとに登場 人物が変わっていき、子どもたちは「次は誰が出てくるんかな」と出てくる登場人物 を予想してお友だちと話しています。どんどん登っていき、100階に着くと大きな お日様に出会います。無事にひまわりの花が咲き、子どもたちも嬉しそうな表情で絵 本を見ています。



みんくくじら組



絵本を見ることが大好きで、毎日好きな絵本をリクエストしてくれるみんくく じら組の子どもたち。最近のお気に入りは「はじめてのおつかい」という絵本で す。

この絵本は、5歳になったみいちゃんという女の子がママにおつかいを頼まれて一人で牛乳を買いに行くお話しです。「お金持って買い物したことある」「一人で行ってすごいね」などそれぞれの思いを言い、「もうすぐ5歳になるから一緒!」と歳の近いみいちゃんに親近感を持って、何度も楽しく見ています。

かもめ1組

この絵本には、乱暴者で意地悪なティラノサウルスと心優しいエラスモサウルスが出てきます。弱い恐竜たちにいじわるをしていたある日、海に落ちてしまったティラノサウルスは、エラスモサウルスに助けられます。この時、初めて「ありがとう」と言葉にしたティラノサウルスにエラスモサウルスは「きみはほんとうにステキだね」と友だちになります。自分が乱暴者であることを隠して、エラスモサウルスと友だちになり仲良く過ごしていたそんなある日、エラスモサウルスは海の乱暴者に傷付けられてしまいます。



このお話を読み終えたあと「いじわるするのは良くない!」「なんだか寂しくなった」と子どもたちは物語を通していろんなことを感じとりました。子どもたちの思いを大切にしながら色々なお話を読んでいきたいと思います。

かもめ 2 組



このお話は「ひらけごま!」で有名なお話です。

貧しく暮らすアリババが、ある日盗賊が隠した宝を見つけて持って帰ります。 宝の事を知った欲張り兄さんのカシムは、無理矢理アリババに宝のありかを聞き、 奪いにいきますが、盗賊に見つかり殺されてしまいます。アリババは、召使いのモルジアナと協力し盗賊をやっつけ、手に入れた宝を町中の貧しい人に分け幸せに暮らしたというお話です。子どもたちは、アリババに迫る危機にハラハラドキドキしながら楽しんでいます。



少し難しいお話ですが、「欲張りするから殺されたのかな」や「宝を分けてあげて優しいね」と話す様子があります。

これからも、想像力を膨らませられるように様々な物語を読んでいきたいと思います。